

## Arduino ライタの準備

### 1)AVR ライタ「AVR ISP シールド」(amazon で購入可能)

この AVR-ISP シールドと Arduino マイコンボードを組み合わせて、AVR マイコンのプログラマ(ISP ライタ)となる。

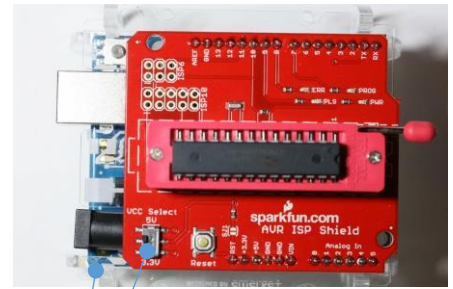


図1 上部 AVR-ISP シールド  
下部 Arduino-Uno など

### 2)Arduino マイコンの準備(Uno の場合)

- ①ボードの指定 Arduino-Uno (下図2)
- ②スケッチ例より、「ArduinoISP」を読み出す(下図3)
- ③この ISP プログラムを、Arduino マイコンにコンパイル後、書き込む

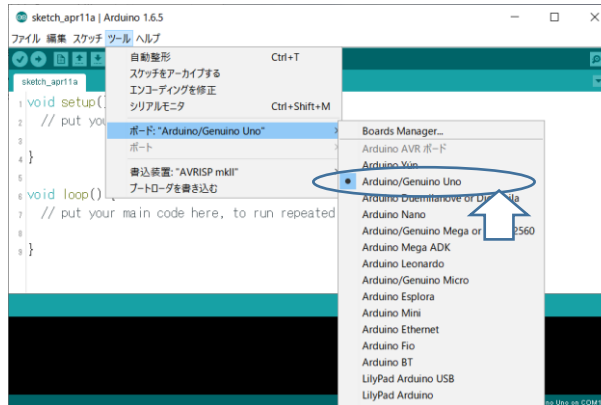


図2 ボードの指定

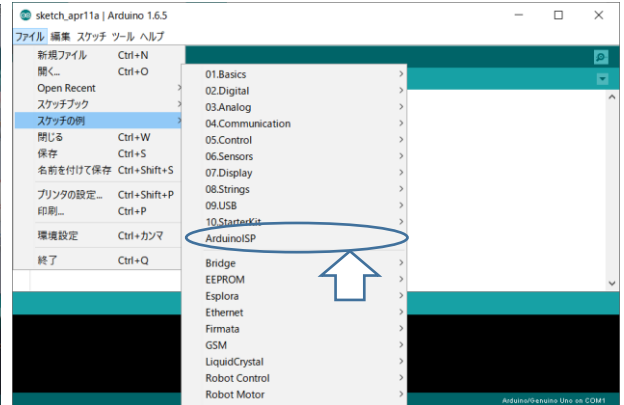


図3 ArduinoISP を読み出し、コンパイル後書き込む

### 3)Arduino マイコンに、AVR-ISP シールドを差し込む (図1)

## Arduino ブートローダの書き込み

- 1)AVR-ISP プログラマ(ライタ)と PC とを、USB ケーブルで接続する、
- 2)新品の ATmega マイコンを装着する (図1)
- 3)書き込むブートローダの種類を指定 (今回は、ボードを SkyBerrino に指定する 図4参照)



ATmega マイコン

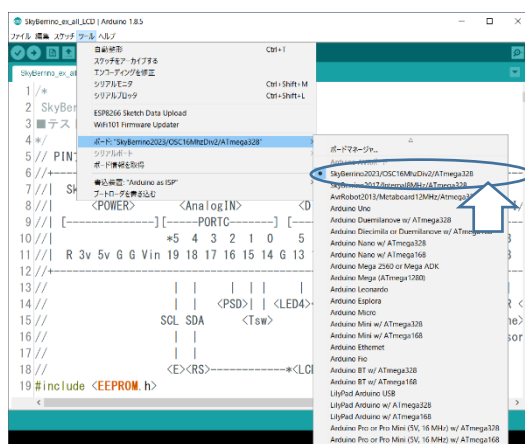


図4 ボードの指定 (SkyBerrino2023 を指定)

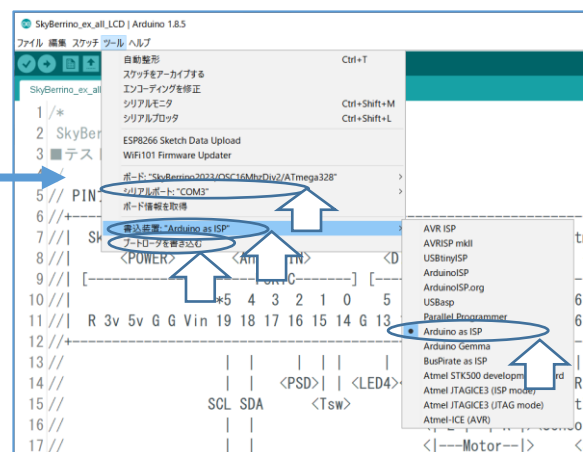


図5「シリアルポート」、「Arduino asISP」、  
「ブートローダを書き込む」を指定

### 4)「シリアルポート」接続(COMx)の確認 (図5参照)

### 5)書き込み装置を、「Arduino as ISP」と指定

### 6)「ブートローダを書き込む」でATmegaマイコンに書き込む (ISP ライタ上の LED が点滅する)

